



YANMAR

News Release

2019年1月23日

ヤンマー株式会社

インドにおける産業用エンジンの新工場設立について



<インド新会社「Yanmar Engine Manufacturing India Pvt. Ltd」>

ヤンマー株式会社(本社:大阪市、社長:山岡健人)は、このたびインド共和国タミル・ナドゥ州にグループ会社「Yanmar Engine Manufacturing India Pvt.ltd」を設立し、産業用エンジンの新たな生産拠点として、新工場の建設を開始します。

■設立の背景と目的

急速に経済成長が進むインドをはじめとした新興国においては、今後農業機械や建設機械の普及に伴い産業用エンジンの大幅な需要拡大が見込まれています。当社では、インドを産業用エンジン拡販の重要拠点として位置付け、新たな生産拠点の立ち上げで増産を図ることで世界的な需要増に対応していきます。

本工場は、インド市場の内需への対応に加え、将来的にはグローバル市場への供給拠点とすることを狙っています。エンジン部品のサプライヤーが集積するインドに、日本のものづくりの技術を活かした新たな生産拠点を確立することで、インドをはじめとした世界各国のニーズに応える高い品質の生産・製品供給を実現します。

■新工場について

会社名	Yanmar Engine Manufacturing India Pvt.ltd
所在地	インド共和国 タミル・ナドゥ州 Origins 工業団地
設立日	2018年11月9日
出資比率	ヤンマーグループ 100%
生産品目	産業用エンジン
生産能力	年間8万台
生産開始時期	2020年
従業員数	400名

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの7事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「自然と共生し、食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決するとともに、未来へつなげる社会とより豊かな暮らしへの貢献」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。

詳しくは、ヤンマー株式会社ウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問合せ先】

ヤンマー株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報グループ

E-mail: koho@yanmar.com